

平成27年度採用分
外国人特別研究
申請書

入力不要

審査領域		受付番号
分科		
細目		
分科細目コード		

「情報学」、「環境学」、「総合人文社会」、「総合理工」、または「総合生物」に当たる分科細目を選択した場合のみ、分科細目コード（一覧）より選択して入力。

【受入研究者】

1. 氏名	(漢字等) (姓) (ローマ字) (姓) (フリガナ) (姓)	(名) (名) (名)	押印不要
2. 所属機関名	(コード) (英文)	(和文) (和文)	5ケタ
3. 部局名	(コード) (英文)	(和文) (和文)	
4. 職名	(和文) (英文)	その他	常勤研究者のみ申請可能（非常勤の職、助教、助手は申請できない）
5. 科学研究費補助金研究者番号			8ケタ
6. 所属機関部局所在地	〒 (住所) 電話番号: e-mail:	FAX番号:	
7. 研究課題名	(和文) (英文)		研究開始日は2015/4/1～2015/11/30 採用期間が12～24ヶ月（月単位）
8. 招へいを希望する期間	(西暦) 年 月 日から ()月間		

【外国人特別研究員候補者】

9. 氏名	(FAMILY) (First) (英文)		プルダウンメニューより選択
10. 国籍	(国及び地域名コード)		
11. 生年月日	(西暦) 年 月 日	12. 性別	
13. 所属機関名	(和文) (英文)		
14. 部局名	(和文) (英文)		
15. 現職名	(和文)		
16. 取得年月日	年 月 日	取得	
17. 取得国	(国及び地域名コード)		

候補者氏名の記入例
(FAMILY) (First) (Middle)
JSPS George Philip
(アルファベットで記入、
FAMILY Name は全て大文字。)

採用された場合に「採用通知書」が届く住所となるので注意（アルファベット（半角英数字）で記入）。

【重要】

- ・ プルダウンメニューより「取得」または「取得見込」を選択すること。
- ・ 取得済みの場合：2015/4/1の時点で学位取得10年未満（2005/4/2以降）に学位取得であることを確認すること。
- ・ 取得見込の場合：採用された場合は、研究開始日まで学位を取得すること。
- いずれも、採用後に学位取得証明書または学位記（写）を、受入機関事務をとし提出すること。（申請時に学位取得証明書または学位記（写）の提出は不要）

18. 連絡先	〒 (住所) (国番号) 電話番号1: 電話番号2: FAX番号: (研究者に連絡が取れる番号を入力してください。) e-mail:	
---------	--	--

確実に連絡が取れる番号1, 2を必ず記入

本申請者である受入研究者以外

【推薦者】

19. 推薦者名	(漢字等) (姓) (外国人の方は英文で入力してください。) (フリガナ) (姓)	(名) (名)	全角カタカナで記入
20. 推薦者所属機関名	(コード) (海外の研究機関の場合は「99999」を入力してください。)		5ケタ

【外国人特別研究員（氏名：

）の研究の独創性と特筆すべき業績】

【外国人特別研究員と共同して行う研究の概要と意義】

【外国人特別研究員と受入研究者との関係】

以下の項目について、該当する箇所に、チェック 願います。

複数回答可

1. 外国人特別研究員候補者との関係

- 直接の面識がある。
 - 現在、継続的に共同研究を行っている。
 - 以前、共同研究を行ったことがある。
 - 研究室訪問、学会、シンポジウム等で知り合った。
 - その他（
（補足説明）

面識がある場合は、記入不要。

- 直接の面識はない。
 - メール等で継続的に研究成果等のやり取りをしている。
 - 共同研究者等から紹介された。
 - 受入研究者が候補者の研究を知り、連絡を取った。
 - 候補者が受入研究者の研究を知り、連絡を取ってきた。
 - その他（
（補足説明）

過去5年間に採択された学振の国際交流事業と今回の申請に密接な関係がある場合、補足説明欄にその旨を明記すること。

※ここで言う本会の国際交流事業とは、二国間交流事業（共同研究・セミナー）、特定国派遣研究者事業、日仏交流促進事業（SAKURAプログラム）、日米がん研究協力事業、日中医学交流事業、アジア学術セミナー、国際化学研究協力事業（ICCプログラム）、国際共同研究教育パートナーシッププログラム（PIREプログラム）、多国間国際研究協力事業（G8 Research Councils Initiative）、日中韓フォーサイト事業、日独共同大学院プログラム、先端科学（FoS）シンポジウム、日本-欧州先端科学セミナー、リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業、HOPE ミーティング、先端研究拠点事業、アジア研究教育拠点事業、アジア・アフリカ学術基盤形成事業、研究拠点形成事業、拠点大学交流事業、論文博士号取得希望者に対する支援事業、外国人招へい研究者事業、外国人特別研究員事業、国際研究集会、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム（ITP）、組織的な若手研究者等海外派遣プログラム、頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラムを指す。

記入例：

- ・現在外国人特別研究員（欧米短期）事業で受け入れており、目覚ましい成果を上げているため当該分野の発展が見込まれる。
- ・直接の面識は無いが、二国間交流事業を通じて親しくなった研究者から優秀な若手研究者がいると強い推薦を受けた。
- ・招へい候補者は先端研究拠点事業による相手側研究者の研究室で研究に従事しているが、今回外国人特別研究員として招へいすることにより、共同研究の成果を踏まえた更なる研究の発展が期待できる。

2. 研究計画等に関する事前交渉の状況

- 十分行われている。
- ある程度行われている。
- これから行う予定。

2-1. 研究計画等に関する事前交渉の状況を具体的に記入願います。

【外国人特別研究員の受入体制】

1. 受入研究機関の支援体制

- (1) 外国人特別研究員に与える身分または名称等（
 - (2) 図書館等の機関内施設の便宜を 与える 与えない
 - (3) 研究室内で場所を与えることが できる できない
 - (4) その他機関内での処遇便宜供与 ある ない
- （国際関係部局等機関における支援体制がある場合は、名称及び支援内容について記入してください。）

2. 研究室内でのコミュニケーション

- (1) 研究室内で若手研究者とのコミュニケーションや交流ができる。 5 4 3 2 1
（上記の該当する数字に○をしてください。5：十分できる... 1：できない。）
- (2) ミーティング等の状況（研究室内の定期的なミーティングが英語で実施されているなど）の特微的な取組みについて記載してください。

3. 宿泊施設の見通し

- ない
- ある（

【優先順位】今回の申請において1名の受入研究者に対して複数の候補者を申請している場合、本候補者の順位を付すこと。

候補者 名のうち第 位

人権の保護及び法令等の遵守への対応（募集要項項目10参照）

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組みを必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置を講じるのか記述してください。

例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

①該当あり（ ） 該当がある場合には左記にチェックの上、対応を下記に記入してください。

②該当なし（ ） 該当がない場合には左記にチェックをしてください。

JSPS Fellowship Programs for Overseas Researchers
APPLICATION FORM FOR JSPS POSTDOCTORAL FELLOWSHIP
FOR OVERSEAS RESEARCHERS (Pathway to University Positions in Japan)

<This form should be attached to FORM 1 prepared by your proposed Japanese host institution. >

様式 1 と異なる記載がないように、
必ず確認すること。

1. Name in Full				
FAMILY		First	Middle	
2. Date of Birth:			3. Nationality	
Day / Month / Year				
4. Current Appointment and/or Status				
5. Academic Degree				
Type (PhD, or an equivalent)			Date Obtained / /	
Field			<input type="checkbox"/> Expected Day Month Year	
Institute			(Country)	
6. Higher Education (Start from the latest one)				
Name of University / Institution	Location	Degree	Field	Completion Date (Month, Year)
<div data-bbox="367 907 662 1131" data-label="Text"> <p>新しいものから 順番に記入する</p> </div>				
7. Previous Employment (Start from the latest one)				
Name of Institution	Location			
<div data-bbox="438 1512 678 1635" data-label="Text"> <p>新しいものから 順番に記入する</p> </div>				
8. Awards (Please indicate title, organization and year.)				

【重要】

- ・外国人特別研究員候補者本人がこの申請書を作成すること。
- ・英語または日本語で作成すること。
- ・必ず 2015 年度の様式を使用すること。
- ・様式を改変しないこと。
- ・この申請は電子申請ではありません。記入した様式をプリンターで印刷してください。必ず、用紙の両面に印刷するか、または片面に印刷した様式を別の用紙の両面に複写し、合計 3 枚（6 頁）となるようにしてください。最後に、F6 頁下の「Signature」は自署とし、電子画像等による署名または原本の PDF でも差し支えありません。

【重要】

要点をまとめ、様式の枠内に記入し、必ず1頁以内に収めること。

10. List of Major Publications

Authors (all), title, Journal, Vol. , No , pp. - , Month, Year

【重要】

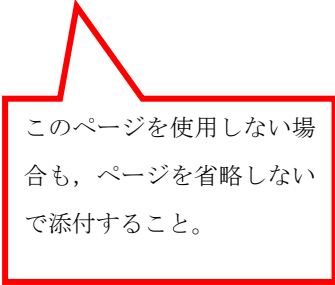
様式の枠内に記入し、必ず
1 頁以内に収めること。

11. Research Plan in Japan

- a. Present research related to research plan
- b. Purpose of proposed research
- c. Proposed plan
- d. Expected results and impacts

【重要】

要点をまとめ、様式の枠内に記入し、必ず2頁以内に収めること。



このページを使用しない場合も、ページを省略しないで添付すること。

12. Language Ability (5: excellent1: poor)				
	Reading	Writing	Understanding	Speaking
Japanese	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
English	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

13. Past Stay(s) in Japan

Place: _____ Year: _____ Purpose: _____

14. Name(s) of other fellowship(s) _____

15. Mailing address (In English)

a. Office: _____ Home: _____

Tel: _____ Tel: _____
 Fax: _____ Fax: _____
 e-mail _____ e-mail _____

16. If you have been previously awarded as a JSPS fellowship or participated in another JSPS research program, please indicate the name of the program and the period of your participation.

I have been awarded a fellowship under the JSPS Postdoctoral Fellowship Program for Foreign Researchers (Standard) for the period of (Day / Month / Year) to (Day / Month / Year).

I have been awarded a fellowship under the JSPS Postdoctoral Fellowship Program for North American and European Researchers for the period of (Day / Month / Year) to (Day / Month / Year).

I have been awarded a fellowship under the JSPS Summer Program in (Year).

Other Program
 Name of the program: _____
 Period of participation: _____

1 から 5 までの数字の中から該当すると考えられるものに○を付けること。英語と日本語の語学力は必ず記入し、その他の言語については任意で記入すること。

I certify the above information to be accurate and correct.

Date: _____

NAME (Print) : _____

Signature: _____

【重要】
 ・ F6 頁下の「Signature」は自署とし、電子画像等による署名または原本の PDF でも差し支えありません。

(Notes)

1. Please sign this form and forward it to your proposed host researcher in Japan. Do not send it directly to JSPS.
2. The following documents must be attached:
 - A letter of reference/recommendation from your current or previous supervisor (not from proposed Japanese host researcher).

1. 各機関の外国人研究者の定着促進を通じて研究、教育の国際化を目指す明確なビジョン・計画、具体的な取り組み（外国人研究者の定着を促進する環境整備を含む）を記載してください。

2. 各機関において、本事業に採用された外国人特別研究員の、採用期間終了後の常勤研究者としての雇用の予定を具体的に記載してください。

- ・ 申請機関で作成すること。
- ・ 日本語で作成すること。
- ・ 1について、1機関から複数件申請する場合、記載内容が同一でも差し支えない。
- ・ 2について、申請時点での雇用の予定を可能な限り詳細に記入すること。（申請時点で採用期間終了後の雇用が確定していなくとも構わない。）
- ・ 採用期間終了後の常勤研究者としての雇用は、外国人研究者の研究機関等への定着を促す目的であれば、任期付きの有期雇用でもよい。
- ・ 本説明書の内容も審査の対象となる。